

洪水ハザード情報について

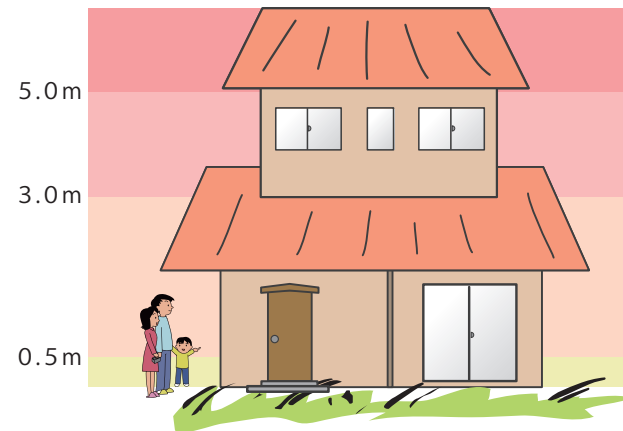
水防法に基づき、洪水ハザード情報をマップに掲載しています。

以下の情報を参考に、洪水時における対応についてあらかじめ確認しておきましょう。

洪水浸水想定区域について

- 小清水町防災ハザードマップで使用している浸水情報は、水防法の規定により指定された洪水浸水想定区域を示したものです。
止別川・ポン止別川・浦士別川が、大雨が降って堤防が壊れるなどして氾濫した場合、浸水が予想される区域と浸水の深さを示したものです。
自分の住んでいる地区がどの程度浸水する可能性があるのか確認してください。
- 洪水ハザードマップには、「想定最大規模」の浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を示しています。
- 雨の降り方によっては、想定とは異なる浸水の深さとなったり、地図に表示された浸水区域以外でも浸水する可能性があります。
- 川が氾濫しない場合でも、低い土地などは浸水被害(床上・床下浸水など)が起こる場合がありますので十分注意してください。
- 浸水の深さの目安
 - ・ 川が氾濫する恐れがある時は、浸水が始まる前に避難をはじめてください。
 - ・ 大雨が夜に予想されているときは特に注意してください。暗くなってから大雨の中の避難は危険です。「自分の地域で雨が降り続けている」「近くの川の上流で、雨が降り続けている」場合は、天気予報を見て暗くなる前の早めの避難を心がけてください。
 - ・ 浸水が始まってからの避難は危険です。外に避難することが危険な場合は、建物の高い場所(2階以上)で待機しましょう。

5.0m 以上の区域	2階の屋根以上が浸水する程度
3.0～5.0m 未満の区域	2階の軒下まで浸水する程度
0.5～3.0m 未満の区域	1階の全てが浸水する程度
0～0.5m 未満の区域	大人の膝までつかる程度



気象警報・注意報の種類

特別警報	大雨(土砂災害、浸水害)、暴風、暴風雪、大雪、波浪、高潮
警報	大雨(土砂災害、浸水害)、洪水、暴風、暴風雪、大雪、波浪、高潮
注意報	大雨、洪水、強風、風雪、大雪、波浪、高潮、雷、融雪、濃霧、乾燥、なだれ、低温、霜、着氷、着雪
早期注意情報(警報級の可能性)	大雨、暴風(暴風雪)、大雪、波浪

特別警報をご存知ですか？ 特別警報の発表基準

現象の種類	基準
大雨	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、若しくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合
暴風	暴風が吹くと予想される場合
高潮	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により 高潮になると予想される場合
波浪	高波になると予想される場合
暴風雪	数十年に一度の強度の台風と同程度の温帯低気圧により雪を伴う暴風が吹くと予想される場合
大雪	数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合

表中の”数十年に一度”の現象に相当する降水量等の客観的な指標は気象庁ホームページで公表しています。